

日本果糖製造株式会社

大正十五年五月八日 土曜 晴天

○昨夜争議圖演沈命ニ於テ某ハ死シテ一部ヲ鈴木恭助ニ
関シ次ノ如キ弁表ヲセリ

去年一月鈴木恭助が糊ヲ煮ワ、ア、ンニ何時迄何ヲ愚回

ノ、セ、ル、ヤ、トテ、社、外、鈴、木、市、太、市、合、同、果、糖、四、八、恭、助、ニ、皇

ニ、監、禁、シ、改、換、シ、テ、全、後、一、週、間、自、身、負、ハ、ン、タ、レ、ト

之ニ對シ会社ハ直チニ鈴木市太市ニシテ事實ヲ確カケ

支時ハ仕事多忙ヲ極ム、アルニテ拘ハリス鈴木恭助ハ怠惰ノ

性分ニ現ニ原料アルニテ供イテ作業用、糊ヲ煮サリシガハソ

レテハ不可ナリト注意ヲ与ヘタル也ナリ 其事アリテ又四五日後ニ

暫ク会社ヲ休シテアリシニモ、ハ以前ノ事件ト関聯スルト見ルハ

余リニ距離アリ且決テ改行セザルヲ以テ傷ヲ負フ等モナシ

全ク否ニスルモノノ虚言ナリ

ト云、如ク彼等ハ事實根ヲノテ公言シ又ハ瑣細ナルニテ誇張シテ

一般市民ノ同情ヲ繋カントシマ、アルナリ

○本取部工手森外三名ハ日々勤務中ナルカ毎深夜住宅ヲ割リ許

リニ叩ク者アル為西鄰ノ氏家ハ非常ニ迷惑シ且兼ノ毒ニ感ジ所、青

年國道防隊ヲ保護スベシト寄リ、一協議中トテ事ナリ警察ノ見

全ナル保護ヲ希望シテ出マザレナリ